

令和元年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【1年目】

P T A名	静岡県立袋井特別支援学校 磐田見附分校 P T A
学 校 名	静岡県立袋井特別支援学校 磐田見附分校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input type="checkbox"/> 小学部 <input type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部

1. 使用状況

寄贈物品名	コンピューターミシン 8台
使用学年及び人数	高等部1、2、3年生 17人
使用頻度	2回/週
使用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・本校の授業で行われている、自主生産作業縫製班の作業学習において、週に2回程度使用している。 ・縫製班では、寄贈していただいたミシンを使用して、バザーでの製品販売を目的に、ポーチ、コースター、ブックカバー、マスクなどの製品作りを進めている。今後は、受注製品の製作を進めていく予定。 ・磐田市消防署からの依頼で、消防服の子ども服サイズへのリメイクも行っている。
物品の使用による変化や効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ミシンの台数が増えたことで、作業の待ち時間を解消することができた。 ・コンピュータミシンを使用することで、自動で糸切りをすることができ、糸の始末をきれいにすることができた。
今後の活用の見通しや課題	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータミシンを寄贈していただいたが、活用できていない機能があるため、コンピュータミシンを活用しての製品作りに取り組んでいきたい。具体的には、製品にアルファベット等で名前入れをするサービスや、柄を縫う機能を利用しての製品開発に活用していきたい。
その他希望や所感など	<ul style="list-style-type: none"> ・寄贈いただいたミシンの価値を再度生徒に伝え、機能を十分に活かしての活用をしていきたい。

2. 活用の様子



消防服のリメイクに使用しています。糸の始末が簡単で、仕上がりがきれいにできます。



ポーチを製作しています。針の進みが滑らかで、とても使いやすいです。